

# 目次

## まえがき i

### 序章 文在寅政権の経済政策 ——その背景と帰結——

安倍 誠 1

はじめに 1

第1節 文在寅政権の経済政策——その背景—— 2

1-1. 韓国政治・経済の展開 2

1-2. 進歩派からみた韓国経済の現在 4

第2節 文在寅政権の発足と経済政策の展開 7

2-1. 文在寅政権の発足 7

2-2. 壁に直面した文在寅政権 9

第3節 文在寅政権後の課題 12

3-1. 成長と分配 12

3-2. 次政権の経済政策に向けて 15

第4節 本書の構成 16

### 第1章 文在寅政権の労働政策 ——成功した政策と失敗した政策——

高安雄一 21

はじめに 21

第1節 最低賃金の引上げ 22

1-1. 政策の背景 22

1-2. 政策の修正 23

1-3. 政策の効果 25

1-4. 政策の副作用 27

第2節 働き口の創出 29

2-1. 政策の背景 29

2-2. 政策の実行および効果 31

第3節 非正規雇用労働者の雇用規模縮減と待遇改善 32

3-1. 政策の背景 32

3-2. 政策の実行および効果 35

第4節 労働時間の短縮 37

4-1. 政策の背景 37

4-2. 政策の実行 39

4-3. 政策の効果 40

おわりに 41

第2章 文在寅政権の財閥・大企業政策

——改革圧力から成長戦略への取り込みへ——

安倍 誠 45

はじめに 45

第1節 韓国における財閥政策の展開 46

1-1. 韓国における財閥・大企業問題 46

1-2. 財閥・大企業政策の展開 48

第2節 文在寅政権の「公正経済」 51

2-1. 金尙祚公正取引委員会委員長の就任 51

2-2. 財閥への自主的改革的圧力 51

2-3. 優越的地位の濫用への規制強化 54

2-4. 公正取引法の改正 55

第3節 文在寅政権下での新たな試み 60

3-1. 国民年金基金による議決権行使 60

3-2. 司法裁量による改革誘導——サムスの遵法委設立—— 64

第4節 政府・財閥関係の変化 66

4-1. 文政権と財閥との距離 66

4-2. 成長戦略への積極的な取り込み 67

おわりに 70

### 第3章 文在寅政権の中小・ベンチャー企業政策 ——連続性と新たな方向性——

金 炫成 73

はじめに 73

第1節 小規模事業者向け政策 75

1-1. 政権発足時の課題 75

1-2. 保護策 77

1-3. 支援策 80

1-4. コロナ対策——現金給付と損失補償—— 82

1-5. 評価 84

第2節 プロフィット・シェアリング制の試み 85

2-1. 政権発足時の課題 85

2-2. プロフィット・シェアリングの概念 85

2-3. 成果共有制の問題点と政府案の3大原則 86

2-4. 賛否の対立 87

2-5. 評価 88

第3節 ベンチャー企業政策 89

3-1. 政権発足時の課題 89

3-2. 創業促進と制度改編 90

3-3. スケールアップ支援 91

3-4. 評価 92

おわりに 93

### 第4章 韓国の内向き志向と文在寅政権の対外経済政策

奥田 聡 97

はじめに 97

第1節 韓国における対外経済政策を取り巻く状況 98

1-1. 韓国経済における輸出の地位低下 98

1-2. 労働分配率低下とグローバリゼーション 99

1-3. 文在寅政権以前の対外経済政策 100

第2節 文在寅政権前期における対外経済政策の地位低下	103
2-1. 輸出主導型の発展を批判した「新政府の経済政策方向」	103
2-2. 外交戦略として位置づけられた文政権の3つの地域別経済戦略	104
第3節 文在寅政権の対外経済政策に関する路線変更	106
3-1. 分配重視路線の頓挫と輸出支援の再認識	106
3-2. 米中・日韓・韓中対立が促進した対外経済政策の立て直し	107
3-3. 新たな国際環境に対応した韓国政府の諸政策	109
おわりに	115

## 第5章 文在寅政権の社会保障改革と財政負担の増大

渡邊雄一 119

はじめに	119
第1節 文在寅政権の社会保障政策の理念・目標と政策課題	120
1-1. 「国政運営5カ年計画」	120
1-2. 「第2次社会保障基本計画(2019~2023)」	122
第2節 雇用のセーフティーネット改革	124
2-1. 「全国民雇用保険」の推進	124
2-2. 国民就業支援制度の導入	127
2-3. 勤労奨励税制の拡充	129
第3節 税方式による所得保障の拡大	131
3-1. 国民基礎生活保障制度の拡充	131
3-2. 児童手当の導入と基礎年金の引上げ	132
第4節 医療保障の拡充——「文在寅ケア」の推進——	134
第5節 財政負担の増大と対応策の模索	137
5-1. 社会保障予算の増大と悪化する財政状況	137
5-2. 持続的な財政運営に向けた政策的対応	140
おわりに	142

## 第6章 文在寅政権における経済政策の策定・遂行・重点の変化 ——なぜどのように看板政策は失速・変化したのか——

磯崎典世 147

はじめに 147

第1節 経済政策策定における大統領側近と経済官僚の主導権争い 150

1-1. 民主化による経済政策決定者の変化——大統領側近と経済官僚—— 150

1-2. 文在寅政権における経済政策コントロールタワー

——政治任用スタッフと経済官僚—— 153

第2節 政府の政策遂行における国会との関係

——政策の法制化・予算確定における制約—— 157

2-1. 政府提出法案の法制化 157

2-2. 予算案審議 161

第3節 「所得主導成長」政策の展開と転換

——最低賃金決定過程を事例にして—— 165

3-1. 最低賃金の決定方法 165

3-2. 文在寅政権初期の経済政策推進と最低賃金の大幅引上げ 167

3-3. 経済政策の重点変化と最低賃金政策 169

おわりに 171

執筆者一覧